

人権学習展開例（第1、2学年共通）



主題名 お年寄りについて考えよう

教材名 おじいちゃんや おばあちゃんたちの 一日

人権学習の視点 個別的な視点「高齢者の人権問題」

主題・教材について

近年、祖父母と同居している児童は少なくなってきている。そのため、児童がお年寄りの生活や様子を見たり、お年寄りとふれあったりする機会は少なくなってきていると思われる。そんな環境の中で、お年寄りに対してお年寄りのすばらしさ、存在の尊さを感じ取っていない児童も見られる。

そこで、「おじいちゃんやおばあちゃんたちの一日」の教材を通して、自分たちと同じように一人の人間として、前向きに生きている姿にふれさせたい。

そして、寝たきりや介護を要するお年寄りもそうでないお年寄りも、人として尊い存在であることに気付かせるとともに、お年寄りに対する正しい理解や認識をもたせた上で、尊敬や感謝の気持ちをはぐくむ芽を育てていきたい。

ねらい

お年寄りの活躍している姿や前向きに生きている姿にふれさせ、お年寄りを尊敬する心情を養う。

本時の展開

過程	指導内容	形態	主な学習活動	指導上の留意点	教材・教具
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○お年寄りのイメージを発表させる。 ○身近なお年寄りの様子を思い出させる。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○自分が抱いているお年寄りのイメージを発表する。 ○自分の知っているお年寄りの様子を交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○お年寄りとは、どんな人かを出し合う。 ○自分の身近にいるお年寄りの生活を想起させる。 ○お年寄りに対するプラスイメージ・マイナスイメージを自由に出させる。 	
展開	おじいちゃんやおばあちゃんたちは、どんなことをしているのかな				
	<ul style="list-style-type: none"> ○「おじいちゃんや おばあちゃんたちの 一日」から、お年寄りが自分の力を発揮し、いろいろなことをして前向きに生きていることに気付かせる。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○お年寄りが、一日の生活の中でどんなことをしているのかを発表する。 ○お年寄りの「すごいな」「いいな」「がんばっているな」と思うところを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢であっても、無理なく自分の力を発揮し生活していることを理解させる。 ○毎日の生活を元気に楽しく過ごしていることに気付かせる。 	資料 「おじいちゃんや おばあちゃんたちの 一日」
展開	身近なお年寄りの、すごいところを見付けよう				
	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の知っているお年寄りの生きる姿のすばらしさを感じさせる。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○自分の知っているお年寄りの「がんばっていること」「すごいと思うこと」「楽しんでいること」などを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○資料と似ているような点を発表させてもよい。 ○一人一人違って、自分の力を発揮し、前向きに生きていることのすばらしさ・尊さに気付かせる。 	資料 「おとしよりのことを考えよう」
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ○お年寄りの存在の尊さを理解させる。 	一斉	<ul style="list-style-type: none"> ○教師の話を聞く。 		



評価

お年寄りの活躍している姿や前向きに生きている姿にふれさせ、お年寄りを尊敬する心情を養うことができたか。

